

京都市交響楽団 オーケストラ・ディスカバリー2010

～こどものためのオーケストラ入門～



『オーケストラ大解剖!』

こどもはもちろん、大人にもぴったりのコンサート!

午後2:00開演(午後1:00開場) 京都コンサートホール・大ホール

※開演前はロビーイベントでお楽しみください!

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅から徒歩5分

第1回

2010年 6月13日(日)

『吹奏楽VSオーケストラ』

★吹奏楽が大集合! 京響との合同演奏でエキサイティングなステージを!



© Benjamin Lee

指揮: 井上 道義
共演: 京都市ジュニアオーケストラ
京都府吹奏楽連盟高校生メンバー

曲目: J.ウィリアムズ:
オリピック・ファンファーレ
リード:
アルメニアン・ダンス パート1
ショスタコヴィチ:
祝曲序曲
(オーケストラ版&吹奏楽編曲版)
レスピーギ:
交響詩「ローマの松」 ほか



★毎回ナビゲーターとしてロザンが登場!

♪ロビーイベント:
「音楽ミステリークイズ・作曲家編」
※協力: 京都府吹奏楽連盟

第2回

2010年 8月29日(日)

『オーケストラの楽器』

★オーケストラで活躍する楽器のすべてをご紹介します!

指揮: 広上 淳一(常任指揮者)

曲目: 京響メンバーによる
楽しい楽器紹介コープ

ジャブリエ:
狂詩曲「スベイン」
ラヴェル:
ボレロ ほか



© K. Miura

♪ロビーイベント:
「コントラバス大解剖!」
※協力: オリエンテ・ヒガシ弦楽製作所

第3回

2010年 11月14日(日)

『ソリストVSオーケストラ』

★人気ジャズ・ピアニスト松永貴志をはじめ、京響メンバーがソリストとして共演!



© K. Miura

指揮: 現田 茂夫
独奏: 松永 貴志(ピアノ)
渡邊 稔(京響コンサートマスター)
岡本 哲(京響首席トロンボーン奏者)
清水 信貴(京響首席フルート奏者)
松村 衣里(京響ハープ奏者)

曲目: メンデルスゾーン:
ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 第1楽章
クレストン:
トロンボーンとオーケストラのためのファンタジー
ダマース:
フルート、ハープと弦楽のためのデュオ・コンチェルト
ガーシュウィン:
ラプソディー・イン・ブルー ほか



Photo By Kunihiro Takuma

♪ロビーイベント:
「音楽ミステリークイズ・楽器編」

第4回

2011年 3月13日(日)

『オーケストラの聴き方』

★曲のききどころなど、オーケストラを100倍楽しむ方法、教えます!

指揮: 下野 竜也

曲目: ベートーヴェン:
交響曲第7番から第4楽章
ドヴォルザーク:
交響曲第9番「新世界より」
チャイコフスキー:
バレエ組曲「白鳥の湖」から ほか

♪ロビーイベント:
「みんなでリードを作ってみよう!」



© T. Urano

チケットお申し込み チケットは京都コンサートホールで発売!

- チケットカウンター: TEL (075) 711-3090(受付時間:10:00~17:00 第1・3月曜日はお休み)
- オンラインチケット購入(京都コンサートホール・ホームページから)
<http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/>

5歳未満のお子様は、託児ルームをご利用ください!

5歳未満のお子様は、会場にお入りいただけません。1歳以上5歳未満のお子様は、託児ルーム(お子様お1人につき1回1,000円/各公演1週間前までに京響075-711-3110まで要申込み)をご利用いただけます。※年齢はすべて、2010年4月2日時点での年齢です。

●お問い合わせ先: 京都市交響楽団 TEL (075) 711-3110

※詳細は、京響ホームページ <http://www.kyoto-symphony.jp> などをご覧ください。

主催: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

協賛: ローム株式会社

後援: 京都市教育委員会

お問い合わせ: 京都市交響楽団 (075) 711-3110

■京響ホームページ: <http://www.kyoto-symphony.jp/>

※都合により、曲目、出演者等を変更する場合があります。 ※発行: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



2010年度チケット発売のご案内

4回シリーズ通し券(指定席) <1, 2階, 3階中央, およびボディウム(舞台後方)席>

●チケット料金: シリーズ券は1,000円お得!

おとな(19歳以上)9,000円/子ども(5歳以上18歳以下)5,000円

●シリーズ券 発売期間: 2月21日(日)午前10時から 4月11日(日)まで

1回券

指定席1回券 <1, 2階, 3階中央, およびボディウム(舞台後方)席>

※4回シリーズ券が完売しなかった場合に限り発売

●チケット料金: おとな(19歳以上)2,500円/子ども(5歳以上18歳以下)1,500円

自由席1回券 <3階バルコニー, および3階後方席>

●チケット料金: おとな(19歳以上)2,000円/子ども(5歳以上18歳以下)1,000円

●1回券 発売期間: 4月12日(月)午前10時から各公演日まで

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

RoHM Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション

ROHM
SEMICONDUCTOR

京都市交響楽団 オーケストラ・ディスカバリー2010

～こどものためのオーケストラ入門～

♪『オーケストラ大解剖!』

こどもはもちろん、
大人にもぴったりの
コンサート!

京響がお贈りするこどものためのコンサート・シリーズ「オーケストラ・ディスカバリー」。2010年度は、常任指揮者・広上淳一をはじめとする4人の指揮者とナビゲーターを迎え、「オーケストラ大解剖!」をテーマにさまざまな名曲でオーケストラのおもしろさやひみつをご紹介します、クラシック音楽のすばらしさをたっぷりお届けします。どうぞご期待ください!

※ 第1回 ※

指揮



© Benjamin Lee

井上 道義
いのうえ みちよし

1946年東京生まれ。桐朋学園にて齋藤秀雄氏に師事。71年グイド・カンテリ指揮者コンクールに優勝、一躍内外の注目を集め、国際的な活動を開始。83～88年新日本フィル音楽監督、90～98年京響音楽監督、常任指揮者を歴任。シカゴ響、ドレスデン・フィル、フランス国立管、ロシア国立響などに客演。99～00年マーラーの交響曲全曲演奏会を新日本フィルと行い高く評価された。オペラでは、84年藤原歌劇団を指揮しデビュー。99～01年Bunkamuraとエディンバラ国際フェスティバルの共同公演(トゥーランドット)、00～03年新日本フィルとコンサート・オペラ・シリーズ、新国立劇場《運命の力》、東京芸術劇場シアター・オペラ《イリス》などで成功を収める。07年には日露5つのオーケストラで「日露友好ショスタコヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト2007」を東京・日比谷公会堂にて開催。07年1月よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督ならびに石川県立音楽堂アーティスト・アドバイザー。

※ 第2回 ※

指揮



© K. Miura

広上 淳一
ひろかみ じゅんいち
(京都市交響楽団常任指揮者)
きょうとしこうきょうがくたんじゅんいちしきしや

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。91～95年ノールシロビン響首席指揮者、91～00年日本フィル正指揮者、97～01年 ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、98～00年リンブルク響首席指揮者を歴任する傍らフランス国立管、ウィーン響、コンセルトヘボウ管などに定期的に客演。06～08年米コロンバス響の音楽監督を務め、数々の名演とともにDenonレーベルに録音を残しその実力を内外に知らしめた。07年夏、サイトウ・キネン・フェスティバル松本に招聘され、08年5月には小澤征爾の代役で急遽水戸室内管定期演奏会を指揮、聴衆、批評家からともに絶賛された。オペラの分野でも、シドニー歌劇場におけるヴェルディ《仮面舞踏会》などが高く評価されたのをはじめ国内外で活躍。08年4月から京都市交響楽団常任指揮者。

※ 第3回 ※

指揮



© K. Miura

現田 茂夫
げんだ しげお

東京音楽大学指揮科で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京芸術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。86年オペラ・デビュー後、二期会オペラで活躍する一方、オーケストラコンサートでも実績を積み、87年新星日響指揮者に就任。90年ウィーン国立歌劇場に国費留学。92年ブラハ国立歌劇場日本公演を指揮。同年ブラハ響定期公演に初登場し、翌年「ブラハの春」での「佐藤しのぶリサイタル」はヨーロッパで放送された。96年より13年間神奈川フィルを指導し飛躍的に躍進させ、09年4月より名誉指揮者の称号を得る。オペラ指揮者としても経験豊かで、東京二期会、関西二期会のほか、海外での指揮も行なう。また、アントニオ・ベドロツィ国際指揮者コンクール(イタリア/トレント)審査員、NHK FMシンフォニー・コンサート「パーソナリティを務めるなど、バラエティに富んだ活動を行っている。

※ 第4回 ※

指揮



© Takashi Tomooka

下野 竜也
しも の たつや

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール(指揮)優勝と齋藤秀雄賞受賞。01年バンザン国際青年指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴び、以降、国際的な活動を展開。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ミラノ・ヴェルディ響、ストラスブルグ・フィル、ボルドー管、ロワール管、ウィーン室内管など各国のオーケストラに次々と客演を重ね、09年はローマ・サンタ・チェチリア管、チェコフィルハーモニーの定期演奏会に招かれ好評を博した。10年は、シュツットガルト放響へのデビュー、そしてカンヌPACA管との再客演が決定している。06年に読売日本交響楽団の初代正指揮者に迎えられ、ヒンデミットとドボルザークを軸としつつ新作初演まで取り組む意欲的な姿勢とプログラム構成には特に定評がある。サイトウ・キネン・フェスティバル松本をはじめ、数多くの音楽祭にも参加。07年からは上野学園大学音楽・文化学部教授も務めるなど後進の指導にも情熱を注いでいる。

ピアノ



Photo By Kunihiro Takuma

松永 貴志
まつなが たかし

2003年、若干17歳、アルバム「TAKASHI」でデビュー。同年、早くも2枚目アルバム「Moko Moko」をリリース。04年全米、ヨーロッパ、アジア各国で「STORM ZONE」発売。ブルーノート・レーベル65年の歴史上、最年少のリーダー・録音記録を作った。第14回「出光音楽賞」受賞。05年3枚目アルバム「TODAY」をリリース。06年成人の日(に)新日本フィル・故・若城宏之氏と「ラフ・ソフィ・イン・ブルー」を共演。同年4枚目のアルバム「無機質オレンジ」リリース。07年シンフォニック・バレエ音楽とダンスの完全融合「ラフ・ソフィ・イン・ブルー」を全国で上演。08年5枚目アルバム「地球は愛で浮かんてる」をリリース。ヴォーカリスト平原綾香さんとの初のコラボレーションによるコンサート開催。09年皇太子殿下、愛子様御観覧の中、学習院初等科初のジャズコンサートで演奏。「第12回リゾート鈴鹿音楽祭」に、ヴォーカリスト小柳ゆきさんと松永貴志トリオとのコラボレーションにて出演。

京都市交響楽団 きょうとしこうきょうがくたん



京都市交響楽団(京響)は、1956年の創立以来、我が国を代表する日本唯一の自治体直営オーケストラとして成長を遂げてきた。最近では、京都市ジュニアオーケストラの指導、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などに積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任。09年は、「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバリー」など新企画で注目を集め、半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。